

浜学園	4年		
	算数		
学習内容	7月の学習内容 No.18 平面図形(5) No.19 平面図形(6) No.20 平面図形(7) No.21 平面図形(8)		
家庭学習ポイント	No18～21も平面図形の学習が続きます。No18は面積とその単位についてです。長方形、三角形、複合図形の面積、単位換算など。「むずかしい問題」では面積公式の逆算も学びます。No19では平行四辺形、ひし形、台形の面積の求め方を学びます。等積変形（高さの等しい図形の面積）についても扱います。「チャレンジ問題」では→図形の折り返し問題も登場します。「折り返す前と折り返したあとは同じもの」ということを強く意識しておくことがポイントです。No20は曲線図形がテーマとなります。円とおうぎ形の面積を中心にさまざまなタイプの図形に取り組みます。以後、もしや入試でも頻出のものばかりです。しっかり身につけていきましょう。「チャレンジ問題」では「牛の動ける範囲」の問題に取り組みますが、こちらも入試頻出、定番の問題です。No21は面積公式と単位の復習です。図形の移動に関する問題も登場し、これで図形分野の学習は一旦終了となります。		
課題の把握と解決策	チェック1	面積の単位について正しく覚えていますか？	チェック
	解決策	Cm ² 、m ² はもちろん、ふだんあまり身近でないaやhaについても正しく覚えておきましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック2	平行四辺形の面積がなぜ「底辺×高さ」で計算できるか説明できますか？	チェック
	解決策	「端の三角形部分を切り取って反対側に...」と長方形と同じ形にできればOKですね	<input type="checkbox"/>
	チェック3	図形の折り返しの問題で「目の付け所」がわかっていますか？	チェック
	解決策	「折り返す前と折り返したあとは同じもの」だから角度や長さが同じですね	<input type="checkbox"/>
	チェック4	円周率の計算が正しくできていますか？	チェック
	解決策	つねに3.14を上に書いて計算し「1桁の数字×3.14」を計算を練習するようにしましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック5	夏休みの学習がどれくらい忙しくなるか、イメージできていますか？	チェック
	解決策	マスター授業が続きながら夏期講習も始まります。ダブルで授業が進んでいきますね	<input type="checkbox"/>
浜学園	4年		
	国語		
学習内容	7月の学習内容 「漢字の読み方」 「成り立ち・部首・画数・筆順」 「書き方」 「熟語」		
家庭学習ポイント	「国語のみち」と「国語のとも」では知識分野の学習が行われます。漢字の読み方、成り立ち・部首・画数・筆順、書き方、熟語といった内容です。漢字が苦手なお子さんは、今月の単元をきっかけに、漢字学習への取り組み方を見直してみましょう。まずは読み方、書き方の理解を深めることが大切ですが、何よりNo20の「漢字の成り立ち」について理解することが大切です。漢字の知識を無理なくつけていくための視点として「成り立ちを知る」ということを身につけられると、今後の漢字学習の効率がぐっと変わってきます。また部首についての理解を深めることも、漢字の知識をつける際の大きな助けになりますね。夏期講習が始まる「平常授業+夏期講習」の忙しい毎日が続きます。「忙殺」されないよう注意しましょう。		
課題の把握と解決策	チェック1	自分なりの漢字の勉強法が決まってきていますか？	チェック
	解決策	何度も書くだけでなく、唱える、成り立ちを調べるなど方法はいろいろあります	<input type="checkbox"/>
	チェック2	ふだんから「漢字のひろば」を活用していますか？	チェック
	解決策	コツコツ続けながら、一定サイクルで振り返りの機会をもちましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック3	漢字の部首の役割をおおまかに理解していますか？	チェック
	解決策	へんはその漢字が表すものの種類、つくりは音を表す、位を知っておくといいですね	<input type="checkbox"/>
	チェック4	漢字は単体だけでなく、熟語や例文中で覚えていますか？	チェック
	解決策	実際にどのような場面で使われているかを知っておくことが重要です	<input type="checkbox"/>
	チェック5	夏休みの学習がどれくらい忙しくなるか、イメージできていますか？	チェック
	解決策	平常授業と夏期講習、ダブルで授業が進んでいくので、とても忙しい毎日です	<input type="checkbox"/>

浜学園	4年						
	理科						
学習内容	7月の学習内容 No.18 「1年の太陽の動き」 No19 「天気と気温」 No20 「星と星座」 No21 「星の動き」						
家庭学習 ポイント	No18 「1年の太陽の動き」では太陽の動きに関して、丸覚えではなく「地球の自転が1日（24時間）に360度」から「1時間あたり $360 \div 24 = 15$ 度」 「地球の公転が1年（12か月）に360度」から「1か月あたり $360 \div 12 = 30$ 度」と計算する習慣をしっかりとつけておくことが重要です。No19の「天気と気温」は暗記事項が多い単元ですが、湿度の計算方法はしっかり理解して身につけておく必要があります。No20と21は「星」に関してですが、星の動きに関しては太陽と同様で、見かけ上の動きは地球の自転、公転によるものなので同様の思考、計算方法となります。星座に関しては主な星座と名前と季節、一等星（あれば）の名前と色などをおさえておく必要がありますが「うろ覚え」のお子さんが多くいます。そのようなお子さんに共通するのは「とてもたくさんのことを見えなくてはいけない」という意識と、それによるモチベーションのダウンです。実は入試に向けて覚えるべき星座は、おもなものだと10個程度です。自分なりに「まずは10個だけ覚えてしまおう」と個数を限定して覚えてしまいましょう。						
課題の把握 と解決 策	チェック1	太陽の南中高度が最も高くなる日と、その理由を説明できますか？	チェック				
	解決策	夏至の日ですが、地球の地軸の傾きをもとに説明できるようにしておきましょう	<input type="checkbox"/>				
	チェック2	日本をとりまく4つの気団について説明できますか？	チェック				
	解決策	気団の性質は方角（北=寒冷、南=温暖）と場所（陸上=乾燥、海上=湿潤）で整理しましょう	<input type="checkbox"/>				
	チェック3	夏の大三角と冬の大三角を答えられますか？	チェック				
	解決策	上記2つの大三角で星座6つ、あとはおおぐま座やこぐま座、カシオペヤ座など覚えておこう	<input type="checkbox"/>				
	チェック4	北極星が動かない理由を説明できますか？	チェック				
	解決策	地軸の延長上にあるからですね	<input type="checkbox"/>				
	チェック5	夏期講習中の宿題のサイクルをイメージしていますか？	チェック				
	解決策	平常授業+夏期講習の学習サイクルをシミュレーションしておきましょう	<input type="checkbox"/>				
浜学園	4年						
	社会						
学習内容							
家庭学習 ポイント							
課題の把握 と解決 策			チェック				
			<input type="checkbox"/>				
			チェック				
			<input type="checkbox"/>				
			チェック				
			<input type="checkbox"/>				
			チェック				
			<input type="checkbox"/>				
			チェック				
			<input type="checkbox"/>				